

ゴールデンウィークはどのように過ごしましたか。

私は、飛行機に乗って鹿児島県に行きました。そこでは、大自然に触れたり、地域の方と話したりしてとても有意義な日々を過ごすことができました。

今日も朝校門に立っていると進んで挨拶をしてくれる人が多くいました。

とても気持ちの良いスタートが切れました。

挨拶する人の中に、とても丁寧な方がいて感心させられます。それはどういう姿かというと、

①まず足を止めます。

②そして、「おはようございます」と言葉を言って、

③そのあとにお辞儀をします。

この「初めに言葉」その後に「お辞儀」というのはとても礼儀にかなっていて、その振る舞いには名前がついています。

その名前は「語先後礼（ごせんごれい）」といいます。

「語」は言葉のことです。言葉が先で礼を後にするということです。

いつでもどこでもできることではありませんが、大切な方と会う時やあらたまった場所で挨拶する時などは、「語先後礼（ごせんごれい）」がよいと思います。

夏の雲小学校には、挨拶の合い言葉があります。

あ…明るく

い…いつでも

さ…さわやかに

つ…続けよう 挨拶の輪

この合い言葉を皆で実践したら、さらによりよい夏の雲小学校になります。

ぜひ、この一年間「すすんで挨拶、返事」を頑張りましょう。